

## ① JR駅の業務縮小について

JR九州では、2022年3月からの駅体制として、29駅を無人化にし、48駅で切符の窓口販売を廃止すると広報した。

すでに、長与駅の場合昨年2月に営業時間の短縮変更が広報されている。

これまでも車いすユーザーが事前に予約をしないと乗車できない不便さや、予約をしていても列車の遅れなどで対応ができないなどの苦情も相次いでいる。

さらに無人化や業務の縮小は利用者の減少になり、鉄道があることの長与町の利便性が損なわれ、人口減少にも影響を与えるのではないかと危惧する。

また駅での事故や駅を利用したい交通弱者や障害者にとっても利用制限がされる。

以上の内容を踏まえ以下の質問をする。

(1) 営業時間の短縮や窓口廃止の内容は本町と協議しての内容なのか。

(2) 今後のどのような影響があると考えているのか。

(3) 大分県日田市では市長が駅無人化に抗議をしている。本町でも何らかの要望する考えはないのか。

## ② 高齢者交通費・健康づくり助成事業について

本町の高齢者へのタクシー利用券は、健康づくり助成券と同額で、利用者からは利用券の増額を求める声がある。

県下の自治体の高齢者への交通助成金と比べても少額であり、タクシー利用券の増額する考えはないのか。